栄養学科ディプロマ・ポリシーと人間力の関係

［栄養学科ディプロマ・ポリシー］

自らを律し、主体的に行動する能力
栄養専門職として、自身の言動に責任をもって行動し、栄養管理の目的達成に向けて主体的に学習することができる。

生命を大切にし、人々の権利を尊重する態度
栄養専門職として、人々の健康と栄養を支える全ての生命を大切にし、人々の権利や価値観を尊重することができる。

目的を達成するために他者と連携・協働する能力
多様な文化や社会を理解し、他者と連携・協働して物事に取り組むことができる。

人々との関係性を構築する能力
栄養管理の対象となる人々、協働する様々な職種の人々と良好な関係を築き、発展させるためのコミュニケーションスキルを有している。

問題・課題を発見し、解決する能力
健康と栄養を支える上で必要な情報を収集・分析して問題・課題を発見し、改善・解決するための計画を立案し実践できる。

修得した知識・技能を活用し栄養管理を行う実践力
栄養専門職として､栄養学及び関連分野の知識とそれに基づく技能を身につけ、栄養管理に活用できる。

栄養管理の在り方を探求し、保健・医療・福祉の発展に寄与する能力
人々の健康と栄養を支えるために栄養管理の在り方を探求し、保健・医療・福祉の発展と地域社会に貢献することができる。

［人間力］

高潔な精神

豊かな感性

他者との共存

確かな知力